

興譲館の梅



【学校教育目標】

やさしく、かしこく、たくましく
笑顔の花咲く 桜っ子の育成
～すべては子ども達の自信のために～

令和8年10月1日 文責：校長

「はじめてのまなび応援事業」

文化芸術など生涯学習に取り組む県内の団体が、学校を訪問し生涯学習教室を開催することで、児童生徒が生涯にわたり学ぶことの楽しさを感じ、何事にも自ら取り組む姿勢の大切さを身につけることに繋がるよう、生涯学習への第一歩となる「はじめてのまなび」を応援するための「はじめてのまなび応援事業(県事業)」を、9月11日(金)に4年生を対象に実施しました。

本校で実施されたプログラムは、幕末・維新 佐賀の八賢人おもてなし隊の皆様による「体験とお芝居で知る『幕末・維新 佐賀の八賢人』」でした。ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、八賢人の島義勇を演じているのは〇〇〇〇です。いつもよりも張り切って演じてくださったようです。

今回の学びでは、楽しいお芝居の中で佐賀の偉人を知ることができました。史実に基づいた演技の素晴らしさはもちろんのこと、クイズなどで子どもたちは楽しく学ぶことができました。歴史に興味をもつことだけでなく、ふるさと佐賀への誇りをもつきっかけとなった機会でした。

以下は子ども達の感想です。

- ・今日は佐賀の八賢人のお芝居を観て、歴史について学べたし、佐賀県にはこんなに偉い人、すごいことをした人、すごい場所を作った人などいろんなすごい人がいることを知りました。そして、お芝居はとてもおもしろくて、お話の中にうまく取り入れているところがすごいと思いました。とてもおもしろかったので、また見たいと思いました。
- ・今日は佐賀の八賢人についてのお話でした。そのうちの3人が来てくれました。島義勇役の〇〇〇〇がアレンジしてセリフを言ったところがおもしろかったです。あと、島義勇さんはとても寒くて戩道のようなところを一日ずっと歩いて調査したことが、私ではとてもできることじゃないのにすごいなと思いました。他の5人のお話も聞きたいと思いました。

ありがたいミシンボランティアの皆様

5,6年生の家庭科でミシンを取り扱う学習の時期がやってまいりました。5年生が「トートバッグ作り」、6年生が「ナップザック作り」と、どちらも楽しくてワクワクするような活動です。ぜひ自分だけのお気に入りの作品を製作してほしいと思っています。この活動ですが、少し危険を伴う場面もあることから、母親部の皆様、そして5,6年生の保護者の皆様に募集をかけ、「ミシンボランティア」として子どもたちをご支援いただいています。

しつけ縫いやミシンの扱いは結構難しいもの。苦戦している子どもたちに、丁寧に、そして話しかけながら笑顔でサポートしてくださっています。ご多用な中にご支援いただき、本当にありがとうございます。

この「ミシンボランティア」だけでなく、各学年の教育活動へ保護者の皆様にご支援いただいていることは、桜岡小の強みだと考えています。

心から感謝申し上げます。

子どもたちの表彰 おめでとう！